

G

Rotary International District 2530

ガバナー月信2022年／7月号

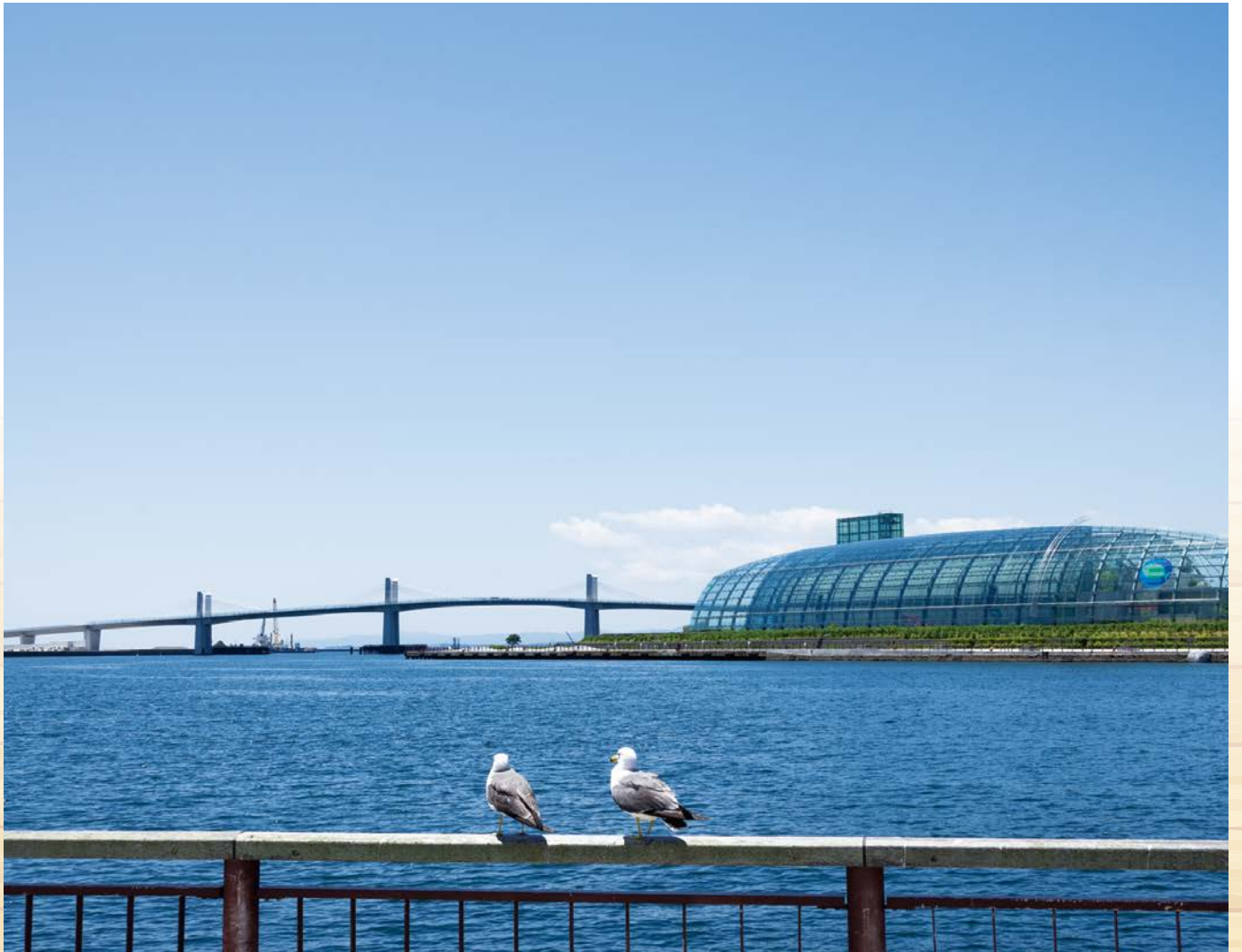
GOVERNOR'S

7
vol.13

Monthly
Letter
最終号



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために



アクアマリンふくしまと小名浜マリナブリッジ

CONTENTS ガバナー月信 2022年7月号

ガバナーメッセージ……………2	県北第二分区IM開催報告……………8	いわき平中央ロータリークラブ30周年記念式典…14
第7回諮問委員会……………3	相双分区IM開催報告……………9	新会員紹介……………15
ロータリー財団地区補助金財務評価会…4	県中分区ロータリー奉仕デー事業の実施報告…10	5月会員数報告……………16
投票委員会、事務担当者セミナー報告…6	会津若松西ロータリークラブ60周年記念式典…11	6月会員数報告……………17
ローターアクト第3回会長幹事会、地区協 議会、地区指導者研修会……………7	いわき勿来ロータリークラブ60周年記念式典…12	ロータリー賞……………18
	郡山西北ロータリークラブ45周年記念式典…13	公共イメージQRコード……………18

国際ロータリー第2530地区 2021-22年度 ガバナー 志賀利彦

■ガバナー事務局 〒971-8185 福島県いわき市泉町5丁目10-6

TEL 0246-88-7940 FAX 0246-88-7939 E-mail : 21-22shiga@ri2530.com

ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2530地区
2021-22年度ガバナー

志賀利彦

皆様と胸襟を開いて率直に話し合い、皆様の温かい友情に支えられて、第2530地区と各クラブの発展に貢献したいとの意気込みでスタートいたしました。

シェカール・メータRI会長が、「SERVE TO CHANGE LIVES」(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)をテーマとして掲げられ、他の人の為に生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方である、と力説されました。

7月から始まった公式訪問では、ロータリー賞(RI会長から賞状が授与される)に挑戦しましょう!と、訴えて参りましたが、地区内63クラブの57%、36クラブが見事に達成致しました。地区におけるロータリー賞の歴史においても特筆できる慶事でありました。中でも中央分区分10クラブ、県北第一分区分7クラブは全クラブがロータリー賞に輝きました。鈴木美恵子中央分区分ガバナー補佐、佐藤宗弘県北第一分区分ガバナー補佐及び二つの分区分の各クラブの会長各位のロータリーに寄せる情熱とリーダーシップに深甚なる敬意を表します。又、県北第二分区分5クラブ、相双分区分5クラブ、会津分区分3クラブ、いわき分区分、県南分区分、県中分区分は2クラブが達成され誠に嬉しいことでした。

第2530地区のインターアクトクラブは、地区青少年奉仕委員会(大木和彦委員長)のリーダーシップの下、昨年7月現在21クラブ、565名のインターアクターが活動されておりましたが、2021年9月6日、いわき小名浜RC(村田裕之会長)をスポンサークラブとして、「学校法人いわき秀英学園いわき秀英中学高等学校インターアクトクラブ」が設立され、11月7日に開催された地区大会において、認定状伝達式が挙行されました。各メンバーと一緒に楽しみながら、ロータリーの超我の奉仕を学び、様々な奉仕活動に取り組んでほしいと願っております。

国際法を無視したロシアの非道なウクライナへの

侵攻が続き、ウクライナへの支援は、全てのロータリアンの願いとも思い、「ウクライナにおける人道的危機に対する災害救援基金」として、当地区の未配分DDF(地区財団活動資金)からロータリー財団の「災害救援基金」へ45,000ドル(日本円換算5,220,000円)を拠出致しました。

5月15日には、2022-23年度地区研修・協議会が開催されました。コロナ禍のため3年連続でオンライン開催とはなりましたが、2022-23年度のクラブリーダーの皆様が、9時より会長会、10時より全体会議、13時より分科会を開催し、次年度ロータリー運営への戦略を学び、覚悟を新たにされたことと思います。

RI会長が述べられた、皆が一人を入会させよう(Each One Bring One)を合言葉に、地区会員増強・ロータリー情報委員長、ガバナー補佐、各クラブ会長、各クラブ増強委員長のリーダーシップの下、会員増強を訴え、楽しい例会が基本であること、そして魅力ある会員のいるクラブにしよう、女性会員を増強し、既存会員の退会防止に尽力しよう等々、永年の会員数の低落傾向を打破しようと、懸命の努力がなされましたが、コロナウイルス感染症による影響は、各界各地域の大多数の企業の経営に大きな影を落とし、会員増強の目標達成は誠に残念ながら達成できませんでした。慚愧の至りであります。

「嵐の後には必ず好天が訪れます。」

コロナ問題が次年度こそ収束することを願い、佐藤正道ガバナーの地区運営の方針をよく理解し、クラブ運営の具体的な方針を立案し、2011年の東日本大震災の悲惨な被害にもめげず、再建再興の道を力強く歩んできた福島県人の奮闘努力の歴史を振り返り、新年度、RI第2530地区の更なる活性化を目指して、満々たる闘志を燃やしつつ前進してほしいと願っております。

準備段階であるガバナーノミニ、ガバナーエレクトの時から現在に至る迄、お寄せいただいたパストガバナー各位の温かいロータリーの友情に深く感謝し、併せて各委員会、ガバナー補佐、各クラブ全ての会員諸兄のご好意・ご支援・ご協力を回顧し、感動し感謝しつつこの一年を過ごして参りました。

ロータリーの友情・ロータリアンの寛容の精神の素晴らしさ!

皆様、有難うございました!

第7回 諮問委員会 6月25日



地区幹事 蛭田 修二
(いわき小名浜 RC)

2022年6月25日(土) 13:30～15:30に、2021-22年度第7回諮問委員会がZoom方式で開催されました。志賀利彦ガバナーによる開会点鐘、挨拶のあと議事に入りました、

(A) 出席者《諮問委員》

ガバナー	志賀利彦	
パストガバナー	芳賀 裕	阿久津肇
	牧 公介	中澤 剛
	大橋廣治	渡邊公平
	酒井善盛	佐久間英一
	鈴木邦典	平井義郎

《オブザーバー》

ガバナーエレクト	佐藤正道
ガバナーノミニ	右近八郎
ガバナーノミニデグジネ	早川敬介
地区幹事	蛭田修二
次期地区幹事	佐藤日出夫

(B) 議事

《2021-22年度関係》

諮問事項

1. 地区運営規定改定について（地区運営規定改定特別委員会）

今回の改定を取りまとめられた「地区運営規定改定特別委員会」の芳賀裕委員長より改定に至るこれまでの経緯と改定内容について説明があり、その後、改定内容に対し各委員より様々な意見が出され、慎重なる協議の結果承認されました。

報告事項

1. 未使用DDFから「うつくしま福島未来冠名基金」への拠出について

志賀ガバナーより、「うつくしま福島未来冠名基金」へ2530地区の未使用DDF（地区財団活動資金）約14万ドルの内から、25,000ドルを拠出するとの報告がありました。

《2022-23年度関係》

諮問事項

1. 地区事務所求人について

次年度の、ガバナー事務所、地区事務所に勤務される事務職員の求人票と現職員の次年度雇用条件及びガバナー事務所職員は1名、ガバナーエレクト事務所併

設となる地区事務所は2名となる職員体制について、次年度地区幹事の佐藤日出夫氏より説明があり承認されました。

また、佐藤正道ガバナーエレクトより、ガバナー事務所統合の前年度にあたる次年度のガバナー事務所と地区事務所の運営について、地区役員、地区委員会及び各クラブの理解と協力が不可欠であるとの発言がありました。

2. 友好地区締結について

佐藤正道ガバナーエレクトより、国際ロータリー2530地区と国際ロータリー3352地区（アセアン加盟地区で次年度ガバナーが日本人）による友好地区に関する合意締結内容について説明があり承認されました

合意内容は下記の通り

- ① 相互のロータリアン及びパートナー間の親睦の機会を設ける。
- ② 人道的、健康、教育、飢餓、環境問題に対する共同事業を推進する
- ③ コーポレートメンバーシップの制度等を活用して相互の会員増強に役立てる。
- ④ ロータリー活動推進に関する相互の情報交換を維持していく
- ⑤ 本合意は相互の代表による署名を持って1年間有効とし、終結の場合はいずれかからの30日前の通告をもって終結となる。
- ⑥ 証人立ち会いのもと、双方地区の2022-23年度ガバナーが地区を代表し、2022年7月1日にZoom会議にて合意したものとす。署名済みの本紙は別途郵送してそれぞれが一部ずつ保管するものとする。

3. 地区行事運営ガイドラインについて

新型コロナウイルス感染症対策として、2022年7月1日以降のRID2530地区が主管する会合等は、地区が定めるガイドラインに基づき開催する。尚、今後の感染状況を勘案しガイドラインを見直した場合には、再度連絡をする旨の報告が佐藤正道ガバナーエレクトよりありました。ガイドラインについては地区のホームページに記載いたします。

(C) その他

1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事である鈴木邦典パストガバナーより、理事会出席の報告がありました。

以上報告と致します。

ロータリー財団地区補助金 財務評価会開催 6月19日



財団運営資金管理委員会

委員長 平井 義郎
(福島中央 RC)

6月19日16時より郡山市ビューホテルに於いて2021-22年度ロータリー財団地区補助金財務評価会を開催しました。

当日は志賀ガバナーを始め13名の出席がありました。

始めに志賀ガバナーからご挨拶がありその後、田久ロータリー財団委員長から2021-22年度のロータリー財団委員会の取り組みについて説明がありました。

クラブの申請に不備があり差し戻しとなり結果としてTRFの補助金申請の承認が1ヶ月遅れ、その結果クラブへの補助金送金も遅れる結果となった。

これらの傾向を委員会で分析し、今後次の点に注意して申請書を作成して頂きたいとのことであった。

続いて補助金委員会から地区補助金の実績と2022-23年度の申請状況の報告があった。ここ2年ほど申請時締切時点で地区補助金約830万円に対し、申請実績は約635万円と概ね76%、また必要経費や、返金分を算入しても647万円、78%の使用に留まり、約182万円、22%をTRFに返還することとなった。今後は各クラブの利用率を高めるため、寄付と活用推進の工夫と努力を行うよう検討することになった。方法の一つとしてガバナー補佐に申請状況を報告し協力を得たり、2次募集の実施などを検討したい。

グローバル補助金は、ガバナー、地区財団委員会が全く認知しないケースが発生したこ

とから、グローバル補助金を申請する際は必ず財団委員会に事前相談すること、また中間報告なども委員会にその都度報告するよう周知徹底していくことにした。

財団資金管理委員会からは各クラブへの送金、事業取り止めによる返金など収支について内部監査の報告があった。未だ報告書が届かず最終確定では無いものの丁寧に処理されておりました。

今回の評価会では、財団委員会の資料の整理と纏めが大変丁寧に行われており、地区事務所に閲覧可能な状態で保管されることになったので会員各位の活用と、今後も同様に整理されていくことを望みたい。

おしまいに奉仕活動を推進するために会員各位に寄付の必要性の理解を深め、それらを活用する奉仕活動の計画・実施に対するきめ細かいアドバイスを行うことがロータリー財団委員会の責務であることを確認し閉会となった。



評価会に先立ち、ガバナーバッジの引継ぎが行われた



書き直し不要：○◎のケース	書き直し：▲ 又は承認されない：× ケース
補助金使途の明確性	
○ 一部曖昧（軽微なもの）	▲ 不明確
◎ 明確	▲ 一郡曖昧
プロジェクト新規性	
○ 昨年度と類似または一部焼き直しのプロジェクト	× 3ヶ年以上同様のプロジェクト
◎ 新規プロジェクト	▲ 過去2ヶ年ほぼ同様のプロジェクト
ロータリアン参画状況	
○ 複数の会員・委員会の関与	▲ 記載なし、または不明
◎ 半数以上の会員の参画（会員数平均以上のクラブでは15名を目安とする）	▲ 個人あるいは単独の委員会限定
利害の対立	
◎ 可能性なし	▲ 可能性あり
協力団体 主催はあくまでもロータリークラブであること	
○ 協力団体と対等の関係を担保	× 団体への現金寄付・運営費等の支払いあるいは丸投げの可能性あり
◎ クラブ独自・独立のプロジェクト	× 協力団体への一括依頼
承認前の経費発生	
◎ 可能性なし	× 可能性有り
補助金管理セミナー出席（申請資格要件）	
○ クラブ会長または幹事の出席	× 出席なし（申請資格なし）
◎ クラブ財団委員長または、副委員長・会長エレクト、又は財団委員会が指定した会員の出席	× 左記以外の会員出席
申請書提出	
	× 提出遅れ（事前連絡なし）
◎ 申請書提出遅延なし	× 提出遅れ（事前連絡あり）

投票委員会 6月1日



地区幹事 蛭田 修二
(いわき小名浜 RC)

2022年5月15日(日)に開催された、2022-23年度 地区研修・協議会において説明がありました ①「2021-22年度地区大会決算」 ②「2022-23年度地区賦課金」 ③「2022-23年度地区予算」の3議案についてクラブ投票を実施することとなり、志賀ガバナーより任命された次の3名の委員により6月1日10:00から地区事務所に於いて投票委員会が開催されました。

委員長：鈴木邦典（白河RC・PG）

委員：平井義郎（福島中央RC・PG）

委員：芳賀 裕（福島中央RC・PG）

《投票結果》

投票締め切り日の5月30日までにガバナー事務所に到着した投票用紙（ハガキ）の数は、63クラブ中51クラブでした。

1号議案	賛成：51	反対：0
2号議案	賛成：50	反対：1
3号議案	賛成：50	反対：1

よって、第2530地区資金取扱規程 第12条および第3条2項により、3案とも承認されました。

以上、報告と致します。

事務担当者セミナー報告 6月18日



次期地区幹事 佐藤日出夫
(喜多方 RC)

2022年6月18日(土)10時30分より、事務担当者セミナーが会津若松ワシントンホテルにて開催されました。セミナー開催をご案内した当初はハイブリット開催を望む声もありましたが、久しぶり会った担当者の方々が談笑されている様子や電話でしか話したことがなかった方と初めてお会いして最後は記念撮影をされている様子を拝見しているとリアル開催できて良かったと感じました。

開会点鐘後、志賀利彦ガバナー、佐藤正道ガバナーエレクト、石黒秀司次期研修リーダーにご挨拶をいただきました。

研修では中野博正次期地区資金委員長が「送金関係について」、佐藤日出夫より「ガバナー事務所及び地区事務所への報告について」ご説明させていただきました。

メインは平井義郎パストガバナーより「事務の合理化について」詳しくご説明をいただきました。My ROTARYはもとより、あらゆる事務手続きがペーパーレスとなっており、各クラブと地区の事務連絡についても合理化して行く必要がある事を教えていただきました。

今回の研修を受けて、会員の理解と協力が得られれば、各クラブ内の事務の合理化を進める事が出来るのではないかと痛感致しました。



ローターアクト第3回会長幹事会、地区協議会、地区指導者研修会 6月11日



ローターアクト委員会

委員長 佐藤 和子
(福島中央 RC)

6月11日(土)午後2:00からZoomにて2021-2022年度の第3回会長幹事会、地区協議会、地区指導者研修会の3つの会議が開催されました。

出席者はロータリアン12名、ローターアクト11名の23名でした。

1. 第3回会長・幹事会では、堀下慎哉ローターアクト代表の開会点鐘で始まり、久家真広地区幹事の議事進行のもと、議事に入りました。

① 2021-2022年度ローターアクト収支決算(案)報告及び活動報告について説明があり、活動報告は以下の表に示す通りで、コロナ禍の中、他地区との合同事業やロータリアンとローターアクトとの交流事業は中止になり、全部の会議はオンラインとなりました。ただし、収支決算(案)については、収入と支出の数字が合わなかったため、見直し、修正し、事後報告となりました。

月	日(曜日)	活動内容
7月	25(日)	第一回会長幹事会(オンライン)
8月		
9月		
10月	24(日)	『猪苗代湖漂着水草回収活動(地区ロータリー後援)』
11月		RID2530地区年次大会(於:いわき秀英学園) 第三回第一エリア代表者会議(オンライン)
12月	13(月)	第二回会長幹事会(オンライン)
1月		
2月	21(月)	臨時会長会議(オンライン)
	26(土)	第40回RYLA研修会(オンライン)
3月	26(土)	第34回全国ローターアクト研修会(オンライン)
	27(日)	
4月		
5月	26(木)	ローターアクト&ロータリー 第1回交流会 第三回会長幹事会(オンライン)
6月	11(土)	地区協議会(オンライン)
		地区指導者研修会(オンライン)

② 次に8RACの会長からの活動報告と、うつくしまふくしまゴミゼロ運動報告がありました。コロナ禍の中での例会及び活動は、かなりの制約があり、クラブ存続の危機があったクラブもありました。そんな中、オンラインを活用したり、野外での活動を行ったり、工夫を凝らした活動の報告がありました。うつくしまふくしまゴミゼロ運動は、「猪苗代湖漂着水草回収」や、各クラブ独自のゴミ回収活動を行っているが、行わなかったクラブもありました。

③ 3月26日、27日オンラインで開催された第34回全国ローターアクト研修会について堀下地区代表から報告がありました。第35回は2610地区の石川県金沢市で、2023年3月25日、26日で開催されることとなりました。

④ 会員増強については、堀下地区代表から2021年7月1日時点で、社会人クラブでは37名だったが、現時点(6月11日)で5名減の32名となってしまったとの報告がありました。

⑤ 最後に2022-2023年度地区代表ノミネーターとして、しらかわRACの佐藤正和氏を紹介され、承認されました。2. 引き続きZoomにて午後3時より地区協議会が開催されました。堀下地区代表の挨拶、志賀利彦ガバナー、佐藤正道ガバナーエレクトの来賓挨拶があり、議事に入りました。

① 次年度(2022-2023年度)地区RA役員を以下の通り選出しました。

役職	クラブ名	氏名
地区代表	喜多方RAC	佐藤 正治
地区幹事	福島中央RAC	渡邊 里絵
地区会計	喜多方RAC	齋藤 菜生
地区代表ノミネーター	しらかわRAC	佐藤 正和
直前代表	郡山西RAC	堀下 慎哉

② 次年度地区運営方針について佐藤正治地区代表エレクトから地区ターゲット「輪」について、地区運営方針の説明がありました。

2022-2023年度

○地区ターゲット

『輪』

2022-2023年度の地区ターゲットは「輪(わ)」とします。昨今、RIのクラブとして位置づけられる、年齢制限の実質撤廃、人頭分担金の支出、多くのローターアクトを取り巻く環境が大きく変化しています。また、コロナ禍で活動を制限せざるを得ず思い描いていたことができていないのが現状です。このような大きな変化がある時だからこそ、ローターアクト間、また、ロータリアンとの間の繋がりを・仲間としての繋がりを再確認し、ローターファミリーの力を再結集させることが重要だと考えます。「輪」は人の繋がりを表現した漢字です。「四つのテスト」や「手に手つないで」にあるように、「友の輪」を広げ「好意と友情を深め」られるような1年にしていきたいと思えます。

③ 次年度委員会の出向については以下の通りです。

委員会	クラブ名	氏名
会員増強	郡山西RAC	鈴木 春香
ロータリー財団	郡山西RAC	久家 真広
ローターアクト	郡山西RAC	堀下 慎哉
ローターアクト	喜多方RAC	齋藤 菜生
国際奉仕	福島中央RAC	ビヤムバドルジ アナラ
社会奉仕	しらかわRAC	佐藤 正和

④ 各RACの次年度運営方針がRAC次年度会長から説明がありました。

⑤ 最後に大木和彦青少年奉仕委員長より総評をいただき閉会しました。

3. 午後4:00より、地区指導者研修会が開催され、渡辺浩子次期ローターアクト委員長により、「変化はチャンス」というテーマで講話がありました。前半は自己紹介とロータリーの歴史について、ローターアクトの位置づけの変化についてのお話があり、後半は出席ローターアクト達の意見交換がなされ、閉会しました。

県北第二分区 I M開催報告 5月26日



県北第二分区

ガバナー補佐 安齋 忠作
(飯坂 RC)

2021-22年度県北第二分区インターシティミーティングは2022年5月26日(木)にZoomによるオンライン形式にて、志賀利彦ガバナーをはじめ分区内7クラブより77名のロータリアンの皆様にご参加いただき、飯坂ロータリークラブがホストクラブを務めて開催されました。

当初、3月上旬に飯坂温泉の吉川屋を会場に対面会合形式での開催を予定しておりましたが、コロナウィルス感染拡大に伴う2度にわたる延期と、オンラインへの開催形式変更により、予定していたプログラムを一部変更しての開催となりました。

今年度は「クラブIT化の現状と問題点」をテーマに、オンライン例会の開催状況や、ホームページ・SNS等による情報発信、My ROTARYの登録と活用、IT担当者や担当委員会の設置状況などについて、分区内のクラブの現状と抱えている問題点などを確認し情報共有することで、県北第二分区内クラブのIT化を推進し、公共イメージの向上や会員増強、感染症拡大や非常時の対策、事務局負担の軽減等へ繋げることを目的としました。

基調講演として地区公共イメージIT委員長の相良元章様より「RIおよび地区のIT化推進の現状」と題し、近年さまざまな部分でIT化が進むRIと地区の運営を背景に、その目的や現状と今後クラブに要求されるIT対応の重要性について、オンライン例会のメリット・デメリット、ホームページやSNSを活用した効果的な情報発信、My ROTARYの有効活用、特にラーニングセンターを利用したクラブリーダー養成などについて、わかりやすくご講演いただきました。

続いて分区内7クラブの代表者より自クラブの

オンライン例会の実施状況やその方法・形式、ホームページやSNS活用の有無やその発信頻度、マイロータリーの登録・活用の推進状況や具体的方法、IT担当者やIT担当委員会の設置状況、その他クラブ独自のIT化の取り組みや、IT化を推進する上で抱えている問題点などが報告され、その後、相良委員長も交えて事前アンケートの回答を参考したディスカッションも行い、志賀利彦ガバナーからご講評を賜りました。

最後に次年度ガバナー補佐 網代智明 様のご紹介とご挨拶を頂戴し、無事閉会しました。

分区内のクラブ間でもクラブIT化の推進状況にはまだまだ格差があり、抱える問題点もさまざまではあるが、RIや地区のIT化推進の現状や方向性と合わせて、他クラブのIT化の取り組みやその推進方法を共有できたことは大変参考となり、今後の自クラブのIT化推進や問題解決のきっかけとなる貴重な機会になったと確信しております。

結びに今IMの開催にあたり延期や開催形式変更へご理解とご協力を賜り、ご参加くださいましたロータリアンの皆様と、ホストクラブの飯坂ロータリークラブ会員の寛容と友情に心より感謝を申し上げます。



相双分区 I M開催報告 5月22日



ガバナー補佐 幕田 正高
(原町 RC)

2022年5月22日、いよいよ分区ガバナー補佐として1年の中で、最大の行事であるIMの開催、コロナ感染拡大の中、やるか・やらないかのギリギリの線を踏まえて、実施へと結論致しました。というのも前年度はコロナ感染により、中止せざるを得ない状態でした。

今年度もコロナ感染が減少傾向では有るが多人数で集まる事の出来ない状態です。でもここで分区としての集まりをやらなければ3年後となり、IMとしての意味がなくなり、分区クラブがバラバラになり得るかも知れないと考え、実施へと踏み切りました。それから準備・段取り、各クラブへ協力依頼連絡、講演・アトラクションへのオファーをし了承を得て、プログラムの作成、予算の編成と頭の痛い所でした。何とか準備も出来、協力を得て当日スタート。

新会員セミナーへ30名の参加、講師にRLIに依頼し2名で対応、ディスカッション方式でのセミナーで、ロータリーとは何ですか、から教えて頂きました。終了後別会場にてIMの開催、総勢92名の参加で行われ、アトラクションで9名の参加、ロータリー会員は82名の参加です。内東京より原町RCとの姉妹クラブ東京小金井RC様より5名のロータリーアンが、駆け付けて頂きました。

記念講演はビームス・ジャパン様のディレクター鈴木修司様と東京小金井RC様の神谷会長



様とのトーク講演になります。鈴木様は地方を沢山回り、眠っている製品の製造の裏を知り取り込み、対策を練り製品として通販での販売

としています。今回はトーク講演の中から何かしらの、自分が歩み行く先の目的になるような、ヒントを得て頂ければと考え設定致しました。

アトラクションには、いわきにて頑張っていますアマチュアバンドのエール様で、生演奏でのジャズ、和洋ポップス、出張生演奏を女性5名、男性2名で活動をされているグループです。知人からの紹介で今回のIMのアトラクションに組み入れて頂きました。結果今までと違う異色のプログラムとなり、コロナ感染の関係もあり、新会員セミナー30名、IM参加総勢92名でのIM開催となりました。

各クラブ会長様よりクラブの現況及びこれからの取り組みを発表し、志賀ガバナー様より講評を頂きIMが終了致しました。



トーク講演に先立ち、何かしらのヒントになればと、講師の鈴木様が出版されています、銘品のすすめ、の書籍を購入し各クラブと志賀ガバナー様に贈呈致しました。今や変革の時代と思われ、何らかの参考になれば幸いです。アトラクションのエール様のミニライブでは歌と音楽に酔いしれ、楽しんで頂きました。

1年の要めのIM大盛況に終わらせて頂き、会員皆様のご協力本当に有難う御座いました。終了1週間後各クラブの確認で、体調不良のあった方は一人もないとの事で安心、本当に皆様のご協力有難う御座いました。



県中分区ロータリー奉仕デー 事業の実施報告



ガバナー補佐 橋本 紀子
(三春RC)

今年度のRI会長シュカールメーターさん提唱のロータリー奉仕デー実施について県中分区6クラブではいろいろ検討して参りました。結果、家庭で眠っている読まれなくなった児童図書を収集して、児童クラブ等へ寄贈する事になりました。古書回収はごみの削減、リサイクル事業のお手伝いとして、また子供たちの文字離れの傾向が進んでいる現状に歯止めをかける一助にもなり、そしてなかなか児童図書を買ってもらえない家庭環境の子供達にも本を読む楽しさを感じてもらい、一石三鳥の事業ではないかと、決定いたしました。三春クラブが担当クラブとして事業の取り纏め、増子博保実行委員長を立てて実施することになりました。プロジェクト名は“本は未来を創る魔法の力”といたしました。

第一回の実行委員会を11月24日に実施。6クラブ代表等約20人です。

・目的、趣旨 ・実施内容 ・プロジェクトの進め方など情報の共有を図りました。本の収集から寄贈まで約6ヶ月を要しました。一方、財団よりの助成金の申請も進めていました。

1 寄贈先との打ち合わせ

4つの行政と学校への打診

2 周知のチラシ作成と配布

三春では広報にも掲載して頂きました。

3 図書の収集は一般の方々をはじめ、クラブ会員の友人知人、それぞれの会社の社員さんなど、から頂き、思った以上に集まりました。

4 収集した本の整理、整備

本の状態は想像以上に新しく、きれいでした。

5 本棚に入れて寄贈

大小さまざまな形の箱を6個組み合わせ1セットの本棚として各クラブ2セット配布しました。本の大きさや量に合わせて、又

置き場所に応じて組み立てられるよう、安全性を考えて丈夫な本棚が出来ました。ロータリー文庫のシールを貼って寄贈しました。

県中分区6クラブ異なる行政区域の寄贈先の都合もあって、同じ日に実施することはできませんでしたが、寄贈日にはそれぞれメディアで取り上げられ紹介されました。寄贈先は以下の通りです。

本宮クラブ

4 場所 世界自閉症啓発デー主催等法人クラブ 利用者数 約130人

三春クラブ

2 場所 三春児童クラブ 岩江児童クラブ 約159人

船引クラブ

3 場所 若草幼稚園 船引南児童クラブ 緑小学校 約516人

常葉クラブ

5 場所 常葉幼稚園 常葉保育所 児童生活センター 都路こども園 都路小学校 約90人

滝根クラブ

1 場所 ふれあい館 約40人

小野クラブ

2 場所 放課後子ども教室 放課後児童クラブ 約140人

これらの本を児童たちが愛読し、これからの成長の一助になれば、素晴らしいと思います。又、好きな本は自宅に持ち帰って読んでも良い事とし、本の補充は随時行うように致しました。児童図書の回収事業はこれからも継続して行うつもりです。

県中分区各クラブの会員の皆様、大変お世話になりました。



会津若松西ロータリークラブ60周年記念式典 6月12日



会長 佐藤 榮朗
(会津若松西 RC)

今年度、会津若松西ロータリークラブ創立60周年を迎えるにあたり、長年にわたり御協力頂いた関係者の皆様に衷心より厚く御礼申し上げます。

本日の、会津若松西ロータリークラブ創立60周年記念式典に、会津若松市長 室井照平様 国際ロータリー第2530地区ガバナー 志賀利彦様をはじめ多くの来賓の皆様、友好クラブ鶴岡西ロータリークラブの皆様、鹿児島中央ロータリークラブの皆様、多くのロータリアンの皆様にご臨席を頂きまして式典を開催できますことを、会津若松西ロータリークラブ全会員を代表しまして重ねて厚く御礼申し上げます。

この60周年の大切な節目の年度に、2度目のクラブ会長を務めさせて頂いたことを大変光栄なことであると同時に、歴史の重みを引き受けるという大切な役目に身の引き締まる思いであります。今年度の会津若松西ロータリークラブの方針は、「ロータリーを楽しもう」です。まずはロータリーのことを知ることから始まります。そしてロータリーを好きになる。そして「ロータリーを楽しもう」があります。会員の皆さんが楽しんでいる姿こそ会員増強の力になります。今年もコロナの影響で例会が開催困難になり、非常に危惧される状況でしたが、ディスコードやズームによるオンラインの環境を整え、会場出席者とオンライン出席者のハイブリット例会を積極

的に取り組んで開催してきました。「入りて学び、出でて奉仕せよ」の実践の場所である例会を守り通す努力を重ねて参りました。お陰様で、新しい仲間も増え、女性会員も入会され、少しずつですがクラブの活動が新しい方向へ向かっていると実感しております。

今年度、60周年を機会にこれからのクラブの在り方、奉仕活動の実践など、会津若松西ロータリークラブの将来を考えるために「将来ビジョン構想委員会」を設置しました。この委員会で、将来の構想を練りながら3年先、5年先への近い将来にスポットを当てて、クラブ会員全員による協議を重ねて参りました。まだまだ結論には至っておりませんが、この歩みを止めずに継続して行きたいと考えております。

私たちは、これまでに会津若松西ロータリークラブが培ってきた伝統を継承しながら、少しずつ新しいクラブの姿を模索し、未来へつなぐため、頑なに、歩みを止めず、進んでいきたいと思っております。これまで以上に関係者の皆様のご協力を得ながら、これまで会津若松西ロータリークラブが培ってきた事を継承しながら、創立70年、80年と続く事を願い、会津若松西ロータリークラブの益々成長いたしますことを望んでおります。

結びになりますが、60周年記念式典にご協力頂いた皆様、今日ご出席の皆様の益々のご隆盛をご祈念いたしまして会長挨拶といたします。



いわき勿来ロータリークラブ創立60周年記念式典 5月29日



会長 嵐 繁雄

(いわき勿来RC)

いわき勿来RCは午前11時からいわき市植田町「八幡台やまたまや」にて創立60周年記念式典及び磐城農業高等学校インターアクトクラブ創立50周年式典を開催しました。

60周年記念式典は、当初昨年11月14日に開催予定で準備をして参りましたが、3ヶ月前の8月上旬にコロナ感染状況が急激に悪化し、県内全域に「まん延防止等重点措置」が発せられ、準備の関係から延期を余儀なくされ、翌年1月30日の開催を決めました。

出席者の確認、式典タイムスケジュール等の総てが整い、開催を待つばかりの年明けから、再度のコロナ感染の急増で、県内各地への「まん延防止等重点措置」が再び発せられました。開催2週間前に再度の延期を決断するに至りました。簡単に例会の中での60周年式典で済ませる案もありましたが、年度内に開催することを誓いました。インターアクトクラブ創立50周年の同時開催もあり、3年生の在籍中の3月開催を目指しましたが、会場の不都合もあり断念、5月29日開催に決めました。

開催のための式典担当委員会の方々には大変なご苦勞を掛けてしまいました。しかし、延期をした関係で、60周年記念事業である①9月30日には磐城農業高等学校インターアクトクラブへ奉仕活動が活発にできるように最新型ノートパソコン寄贈。②11月24日にはいわき市「まち・未来創造支援事業(ハード)補助金」を活用し、植田駅前・勿来駅前・岩間海岸の公園前の3ヶ所に背のばしベンチ設置。③1月19日にはロータリー財団地区補助金で地元植田町に在るいわき市立植田公民館講堂のステージ幕の寄贈。④5月14日にはいわきFCによる勿来地区児童・生徒向けにサッカー教室を開催。プロの技術の生の指導を受けるなどこれらの4つの事業完了を、写真等を用いて式典で総て報告が出来たことを嬉しく思いました。

式典に先立ち、ポリオ撲滅が切っ掛けで知り合った元フォークグループ「阿呆鳥」の菊池章夫氏のミニコンサートで雰囲気盛り上げ、式典に入りま

した。式典では一通りの挨拶のち、来賓祝辞として第530地区志賀利彦ガバナー、内田広之いわき市長、植田町に町庁舎が在る伊澤史朗双葉町長、創立時のスポンサークラブであるいわき平RC坂本佳友会長、インターアクトクラブ設置校の磐城農業高等学校酒井正隆校長(IAC顧問竹元隆道氏代読)の5名様から頂きました。次に祝電披露、創立60周年記念事業発表と続き、インターアクトクラブの活動発表、感謝状の贈呈と進行了しました。

感謝状はスポンサークラブのいわき平RC、直近10年間の歴代会長・幹事、38年在籍功労者清水信弘会員、42年在籍功労者渡邊公平PG、57年在籍功労者櫛田幸雄会員、メジャードナー表彰高萩勝利会員、磐城農業高等学校インターアクトクラブ、東京江戸川RC姉妹クラブ、岡崎南RC友好クラブへ記念品と共にお渡しし、ロータリーソングで締めくくりました。

祝賀会は、コロナ感染防止の観点からお弁当形式とし、12時40分に閉会点鐘としました。

その後、遠方からの参加者(18名)は、小名浜「ら・ら・ミュージー」にて震災記録展示を見学、小浜海岸・岩間海岸津波被害の復興状況の見学をして頂きお見送りしました。

盛大な祝賀会が出来なかったのは大変残念ではありますが、記憶に残った創立60周年記念式典と成ったと自負しております。一連の60周年記念としては、記念誌作成の責務を残しています。式典成功に担当して頂いたロータリアンの皆様には感謝申し上げます。



郡山西北ロータリークラブ創立45周年記念式典 5月28日



第45代会長 佐久間 俊男
(郡山西北RC)

2021-22年度国際ロータリー第2530地区郡山西北ロータリークラブ第45代会長の佐久間俊男です。

本クラブの2021-22年度テーマを「創立45周年 先輩ロータリアンに敬意と感謝 明るく 元気に ロータリーを楽しもう!」とし、浦部公伸実行委員長はじめ実行委員による心からの歓迎の中で、創立45周年記念式典、記念講演会そして祝賀会は、2022年5月28日(土)郡山ビューホテルアネックス様を会場として、郡山市長品川万里様、第2530地区ガバナー志賀利彦様、スポンサークラブの郡山ロータリークラブ会長福島佳之様、中央分区9クラブの皆様、福島しんたつロータリークラブ会長菅野稔久様はじめ多くのご来賓、ロータリアンの皆様のご臨席を賜り、盛大に開催することができましたことを、ここにご報告を申し上げます。

ご来賓の皆様におかれましては、公私ともにご多忙の中を錦上に花を添えてくださり、さらに心温まるご祝辞を賜り、本クラブ、実行委員会を代表して心から厚く感謝と御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

本クラブは、おかげ様で1976-1977年度第353地区ガバナー平松信武先生から特別代表滝田元二氏が指名され、齋藤久之丞拡大委員長とする9名の拡大委員を中心とした郡山ロータリークラブのご指導を賜り、1977年6月12日南東北総合卸センターで創立総会が開催され、岡部新一郎氏(現会員)を初代会長とし、以来45年間、着実な歩みを重ねて参りました。

このような中で、本クラブ歴代会長、役員、会員には、多くの困難とそれを乗り越えてきた苦労があって今日のこの日を迎えることができたものと思います。このように歩みを重ねることができたことは、本日、ご臨席を賜りました皆様様の陰に陽に大きなお支えとご指導ご支援のおかげ様でございます。今後とも歴史と伝統を受け継ぎ、積み重ねて次の50周年に向けて会員一同、精進して参る所存でございますので、尚一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、創立45周年記念事業実行委員会浦部公伸委員長を先頭に、昨年からの準備そして委員会の立ち上げ、そして企画、行動を実行しました記念事業を4点紹介させていただきます。

1, 記念講演会は、公立大学法人会津大学理事長兼学長の宮崎敏明先生をお迎えし「足跡と未来へ

の歩み」を演題に、講演していただきました。アフターコロナにおける企業経営の在り方、人材育成やデジタル変革にどのように取り組んでいくべきか、会津大学が目指している世界に羽ばたく人材育成について等のお話を賜り、未来に向けて進む私たちに大きな力を与えて戴いたものと確信しております。

2, 「郡山市すこやか子育て基金」への寄付を記念式典の席上、郡山市長に目録を贈呈し、同時に郡山市長より感謝状を賜りました。次代を担う子ども達が、健やかに心豊かに成長する環境づくりに役立てていただきたいと思っております。

3, 郡山市記念公園麓山の杜にハナミズキを令和4年5月11日(水)記念植樹しました。ハナミズキの成長とともに市民の心を和ませてくれることを一同期待し、郡山市へ寄贈しました。記念式典の席上、郡山市長より感謝状を賜りました。

4, 第37回福島県ミニバスケットボール優勝大会県中地区予選会兼第19回郡山西北ロータリークラブ杯争奪戦を令和4年11月下旬開催(予定)等であります。

私は、記念式典という節目の年度の中で、昨年からの続く新型コロナウイルス感染症拡大により、行事等の中止や制限せざるをえない状況にあっても、友情と寛容の精神を基礎に励まし合い、支え合い、この困難を乗り越えることできる術を本事業で学ぶことができ、そして着実に会員相互の連帯と絆が図られたものと確信しているところでございます。

創立45周年記念式典を契機として会員一同、心も新たに奉仕の理念を奨励し、これを育み新たな挑戦に向かって行動して参る所存でございますので、今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。皆様、ありがとうございました。



いわき平中央ロータリークラブ30周年記念式典・祝賀会 6月4日



会長 小澤 准一
(いわき平中央 RC)

いわき平中央ロータリークラブ30周年式典に、国際ロータリー第2530地区・志賀利彦ガバナーをはじめ、ご来賓の内田いわき市長、友好クラブの延岡中央ロータリークラブ、前橋南ロータリークラブの皆様、友好クラブ締結式ご参加の熊本中央ロータリークラブの皆様、そして、いわき分区ロータリアンの皆様のご臨席を賜り、いわき平中央ロータリークラブ30周年記念式典を挙行でき、誠に光栄の極みであり、慶賀に堪えません。当クラブは、いわき平ロータリークラブをスポンサークラブに鈴木喬二氏を特別代表として、1992年4月3日に創立、1992年5月26日RI加盟承認され、堅田誠一会長以下、40名のチャーターメンバーでスタートしました。設立当初から当クラブは多様性に取り組み、チャーターメンバーには女性会員3名を含み、溢れる友情と自由闊達な気風と奉仕の理想を胸に、一年一年歴史を刻みながら、数々の奉仕活動を行って参りました。

クラブ創立5年目の1997-1998年度には、我がクラブから初めてガバナーを輩出しました。鈴木喬二さんが国際ロータリー第2530地区ガバナーとして「学ぼうロータリー」を地区テーマに掲げ、猪狩正明地区幹事をはじめ、当クラブメンバー全員の結束によるサポートもあり、リーダーシップを遺憾なく発揮されました。

30周年記念事業としては3つの事業を行いました。

1、子どもたちの貧困問題や独居高齢者の食事支援などのコミュニティ食堂を運営されております「NPO法人共創のまちサポート」様に運営費

としての食材支援金贈呈。

- 震災による津波被害や原発事故によって子ども達が受けた心の傷をケアし、穏やかな成長を見守る四倉町にある施設「チャイルドハウスふくまる」様へ遊具の支援。
- いわき平中央ロータリークラブのホームページ開設。

以上、3点を式典にて贈呈式と発表を行いました。

私は2021年7月に会長に就任しましたが、振り返りますとまさにコロナに翻弄された期間でもございました。しかし、コロナ禍で「全てが変わった、そして、何も変わらなかった」のがロータリーではないでしょうか？会長方針でもあるDX(デジタルトランスフォーメーション)を活用し、週報の紙との併用でのデジタル化、ホームページの作成やZoomでのオンライン例会など導入することで、例会の在り方・情報発信の仕方は「全てが変わった」ですし、「何も変わらなかった」のは、会員同士の想い、友好クラブの皆様との友情、米山奨学生への支援、リアルでの有難さ、先人の皆様からの助言や歴史の伝達などです。ロータリークラブとしてはまだ若い30周年です、「奉仕の理念」を胸に会員一同、地域と共に歩んで行き、成熟したクラブとして成長していきたいと思っております。結びに、多くのご参加いただいた皆さまに深く深く感謝し、皆々様の更なるご健勝、ご活躍をご祈念申し上げます。誠にありがとうございました。



新 会 員 紹 介

●中央分区分 郡山 RC
杉田 観稚夫 すぎた みちお
 ●入会日 2022年4月7日
 ●職業分類 投資相談
 ●勤務先 野村證券株郡山支店

●中央分区分 郡山 RC
若狭 秀則 わかさ ひでのり
 ●入会日 2022年4月14日
 ●職業分類 証券業
 ●勤務先 大和証券株郡山支店

●中央分区分 郡山 RC
武居 厚志 たけすえ あつし
 ●入会日 2022年4月28日
 ●職業分類 化学薬品製造
 ●勤務先 保土谷化学工業株郡山工場

●中央分区分 郡山 RC
早乙女 充宏 さうとめ みつひろ
 ●入会日 2022年5月12日
 ●職業分類 たばこ製造
 ●勤務先 日本たばこ産業株福島支社

●中央分区分 郡山 RC
安藤 智重 あんどう ともしげ
 ●入会日 2022年5月19日
 ●職業分類 神官
 ●勤務先 安積国造神社

●中央分区分 郡山 RC
鈴木 基修 すずき もとのぶ
 ●入会日 2022年5月19日
 ●職業分類 内装仕上工事
 ●勤務先 株式会社 創創成

●中央分区分 郡山 RC
島貫 賢一 しまぬき けんいち
 ●入会日 2022年5月26日
 ●職業分類 瓦斯供給
 ●勤務先 東部ガス株福島支社

●中央分区分 郡山 RC
鈴木 厚志 すずき あつし
 ●入会日 2022年5月18日
 ●職業分類 飲食業
 ●勤務先 株式会社 餅夢成

●中央分区分 郡山 RC
佐藤 文洋 さとう ふみひろ
 ●入会日 2022年5月12日
 ●職業分類 銀行
 ●勤務先 株式会社 東邦銀行大槻支店

●中央分区分 郡山安積 RC
山口 直也 やまぐち なおや
 ●入会日 2022年5月10日
 ●職業分類 サービス業
 ●勤務先 キャンディ

●中央分区分 郡山安積 RC
赤間 圭一 あかま けいいち
 ●入会日 2022年5月10日
 ●職業分類 土木設計・測量
 ●勤務先 株式会社 シーエーコンサルタント

●中央分区分 郡山安積 RC
宮森 丈三郎 みやもり じょうざぶろう
 ●入会日 2022年5月10日
 ●職業分類 建設業
 ●勤務先 株式会社 FOLLOW SHIP

●中央分区分 郡山安積 RC
降矢 裕太 ふるや ゆうた
 ●入会日 2022年5月10日
 ●職業分類 自動車部品販売
 ●勤務先 株式会社 ONE PATH

●東北第一分区分 福島 RC
岡野 友嘉 おかのともよし
 ●入会日 2022年5月19日
 ●職業分類 損害保険
 ●勤務先 損害保険ジャパン(株)

●会津分区分 会津坂下 RC
小野 雅之 おの まさゆき
 ●入会日 2022年5月19日
 ●職業分類 保険業
 ●勤務先 有限会社 会柳

●会津分区分 会津坂下 RC
大森 博之 おおもり ひろゆき
 ●入会日 2022年5月19日
 ●職業分類 金融業
 ●勤務先 会津信用金庫

●会津分区分 会津坂下 RC
三橋 弘一 みつはし ひろかず
 ●入会日 2022年5月19日
 ●職業分類 金融業
 ●勤務先 東邦銀行 坂下支店

●いわき分区分 いわき小名浜 RC
湯田 伝一郎 ゆだ でんいちろう
 ●入会日 2022年5月10日
 ●職業分類 新聞
 ●勤務先 株式会社 福島民報社 小名浜支局

●いわき分区分 いわき小名浜 RC
仙坂 宜夫 せんざか よしお
 ●入会日 2022年5月10日
 ●職業分類 観光サービス業・不動産賃貸借業
 ●勤務先 株式会社 いわき観光物産センター

●いわき分区分 いわき平中央 RC
長谷川 智津子 はせがわ ちづこ
 ●入会日 2022年5月13日
 ●職業分類 ビジネスサービス
 ●勤務先 株式会社 エクラ・エテルネル

●いわき分区分 いわき平中央 RC
矢内 裕宗 やない ひろむね
 ●入会日 2022年5月20日
 ●職業分類 医師(麻酔科)
 ●勤務先 独立行政法人労働者健康安全機構 福島労務院

●東北第二分区分 福島北 RC
大輪 昌広 おおわ まさひろ
 ●入会日 2022年5月10日
 ●職業分類 金融業
 ●勤務先 株式会社 常陽銀行 福島支店

●東北第二分区分 保原 RC
吉田 順生 よした のぶお
 ●入会日 2022年4月6日
 ●職業分類 新聞社
 ●勤務先 福島民報社 伊達支社

●東北第二分区分 保原 RC
馬場 千誉 ばば かずたか
 ●入会日 2022年4月6日
 ●職業分類 生命保険
 ●勤務先 明治安田生命保険相互会社

●東北第二分区分 保原 RC
飯野 大輔 いひの だいすけ
 ●入会日 2022年4月6日
 ●職業分類 新聞社
 ●勤務先 福島民友新聞社

●中央分区分 郡山 RC
鞍田 炎 くらた ほのお
 ●入会日 2022年6月22日
 ●職業分類 新聞発行
 ●勤務先 株式会社 福島民友新聞社 郡山本社

●中央分区分 郡山 RC
石井 渉 いしい わたる
 ●入会日 2022年6月23日
 ●職業分類 空調・冷凍設備(建設業)
 ●勤務先 株式会社 石井実業

●中央分区分 郡山 RC
須藤 明德 すどう あきのり
 ●入会日 2022年6月23日
 ●職業分類 地下開発
 ●勤務先 株式会社 福島地下開発

●中央分区分 郡山安積 RC
鈴木 茂雄 すずき しげお
 ●入会日 2022年6月21日
 ●職業分類 菓子製造販売
 ●勤務先 株式会社 備電

●中央分区分 郡山安積 RC
鈴木 浩彰 すずき ひろあき
 ●入会日 2022年6月21日
 ●職業分類 飲食店
 ●勤務先 株式会社 さんぼる

●中央分区分 郡山アーバン RC
遠藤 典宏 えんどう のりひろ
 ●入会日 2022年6月22日
 ●職業分類 建設業
 ●勤務先 株式会社 尚楠

●東北第一分区分 福島 RC
小林 秀次 こばやし しゅうじ
 ●入会日 2022年6月16日
 ●職業分類 損害保険
 ●勤務先 株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株福島支店

●東北第一分区分 福島西 RC
庄司 強志 しょうじ つよし
 ●入会日 2022年6月6日
 ●職業分類 建設
 ●勤務先 株式会社 庄司断熱

●会津分区分 猪苗代 RC
古川 久美子 ふるかわ くみこ
 ●入会日 2022年6月16日
 ●職業分類 レジャー施設
 ●勤務先 ホテルリステル猪苗代

●いわき分区分 いわき平 RC
吉田 哲治 よした てつじ
 ●入会日 2022年6月16日
 ●職業分類 内国為替銀行
 ●勤務先 株式会社 東邦銀行いわき営業部

●いわき分区分 いわき小名浜 RC
平田 征志 ひらた せいし
 ●入会日 2022年6月7日
 ●職業分類 自動車精密機械
 ●勤務先 日産自動車株いわき工場

●いわき分区分 いわき小名浜 RC
川澄 定広 かわすみ さだひろ
 ●入会日 2022年6月28日
 ●職業分類 リース業
 ●勤務先 株式会社 シンエイ

●いわき分区分 いわき勿来 RC
高野 務 たかの つとむ
 ●入会日 2022年6月8日
 ●職業分類 地方銀行管理職
 ●勤務先 東邦銀行植田支店

●東北第二分区分 福島北 RC
安達 和久 あだち かずひさ
 ●入会日 2022年6月14日
 ●職業分類 団体
 ●勤務先 福島商工会議所

●東北第二分区分 梁川 RC
新井 恵美子 あらい えみこ
 ●入会日 2022年6月1日
 ●職業分類 菓子製造販売
 ●勤務先 CRISCA

●県中分区分 三春 RC
内藤 俊文 ないとう としふみ
 ●入会日 2022年3月1日
 ●職業分類 司法書士
 ●勤務先 内藤司法書士

●相双分区分 原町中央 RC
今野 昇一 こんの しょういち
 2022年6月20日 逝去
 享年 74歳
 ロータリー歴 27年

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

RID2530 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER VOL.13

5月会員数報告とMy ROTARY 登録率・生年月日登録率

分 区	ク ラ ブ	7/1現在会員数 (内女性)	前月末会員数 (内女性)	1日付け入会者数 (内女性)	2日～月末入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月末会員数 (内女性)	例会 回数	My ROTARY 登録率	生年月日 登録率
中央 分 区	郡 山	98 (0)	93 (0)	0 (0)	5 (0)	1 (0)	97 (0)	3	23.66 %	26.88 %
	郡山西	38 (0)	38 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (0)	3	72.50 %	10.00 %
	郡山東	34 (3)	34 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	33 (3)	3	85.71 %	60.00 %
	郡山南	90 (12)	88 (13)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	89 (13)	3	77.27 %	100.00 %
	郡山北	39 (1)	40 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (0)	4	55.00 %	20.00 %
	郡山西北	42 (1)	42 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (0)	3	30.95 %	11.90 %
	郡山安積	51 (3)	50 (3)	0 (0)	4 (0)	0 (0)	54 (3)	3	28.00 %	22.00 %
	郡山アーバン	30 (15)	29 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	29 (15)	3	72.41 %	31.03 %
	郡山コスモス 福島グローバル	15 (4) 18 (2)	16 (2) 17 (2)	0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0)	16 (2) 17 (2)	2 2	75.00 % 70.59 %	62.50 % 94.12 %
中央分区分小計	455 (41)	447 38	1 (0)	10 (0)	2 (0)	458 (38)	29	59.11 %	43.84 %	
県 北 第 一 分 区	福 島	94 (5)	93 (7)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	94 (7)	3	98.92 %	100.00 %
	二本松	37 (2)	40 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (5)	3	66.00 %	95.00 %
	福島南	70 (6)	69 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	69 (6)	3	71.01 %	100.00 %
	福島西	23 (2)	23 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (1)	3	78.26 %	100.00 %
	福島中央	50 (3)	52 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	52 (4)	3	100.00 %	100.00 %
	二本松あだたら 福島2-1	35 (5) 42 (4)	35 (5) 42 (4)	0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0)	35 (5) 42 (4)	3 3	91.43 % 95.24 %	100.00 % 100.00 %
県北第一分区分小計	351 (27)	354 32	0 (0)	1 (0)	0 (0)	355 (32)	21	85.84 %	99.29 %	
会 津 分 区	会津若松	51 (0)	51 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	3	37.25 %	94.12 %
	喜多方	42 (0)	44 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (0)	3	93.18 %	100.00 %
	会津若松西	24 (0)	25 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (1)	4	56.00 %	92.00 %
	猪苗代	26 (4)	26 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (3)	3	88.46 %	88.46 %
	会津坂下	32 (0)	31 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (0)	4	69.70 %	12.12 %
	田 島	33 (0)	35 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (0)	4	62.86 %	71.43 %
	会津若松南	16 (1)	15 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (1)	2	33.33 %	100.00 %
	会津若松城南	24 (0)	26 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (0)	3	42.31 %	100.00 %
	喜多方中央	32 (1)	31 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	31 (1)	3	80.65 %	96.77 %
	会津若松中央	19 (8)	20 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (6)	3	85.00 %	95.00 %
会津分区分小計	299 (14)	304 (12)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	304 (12)	32	64.87 %	84.99 %	
い わ き 分 区	いわき平	50 (0)	48 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	3	24.00 %	98.00 %
	いわき小名浜	70 (0)	72 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	73 (0)	2	29.17 %	97.22 %
	いわき勿来	39 (0)	41 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	40 (0)	5	32.50 %	100.00 %
	いわき内郷	25 (1)	25 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (3)	3	28.00 %	56.00 %
	いわき常磐	20 (0)	17 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (0)	2	37.50 %	25.00 %
	いわき平東	38 (2)	39 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (3)	2	89.74 %	87.18 %
	いわき四倉	11 (3)	11 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (3)	0	27.27 %	100.00 %
	いわき平中央 いわき桜	29 (4) 15 (15)	30 (4) 13 (13)	0 (0) 0 (0)	2 (1) 0 (0)	0 (0) 0 (0)	32 (5) 13 (13)	3 3	25.81 % 92.31 %	93.55 % 100.00 %
いわき分区分小計	297 (25)	296 (26)	0 (0)	4 (1)	2 (0)	301 (27)	23	42.92 %	84.11 %	
県 北 第 二 分 区	飯 坂	41 (4)	43 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	43 (4)	3	100.00 %	100.00 %
	福島北	53 (3)	51 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	51 (1)	3	100.00 %	100.00 %
	保 原	28 (1)	29 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	29 (3)	3	58.62 %	100.00 %
	福島東	40 (3)	38 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	38 (3)	4	84.21 %	100.00 %
	梁 川	17 (1)	16 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)	4	75.00 %	100.00 %
	川 俣	36 (2)	35 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (2)	1	65.71 %	100.00 %
	福島しんたつ	21 (3)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	2	52.94 %	100.00 %
県北第二分区分小計	236 (15)	229 (17)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	229 (17)	20	76.64 %	100.00 %	
県 南 分 区	白 河	42 (3)	41 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (2)	4	29.27 %	17.07 %
	須賀川	45 (0)	45 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	45 (1)	4	15.56 %	84.44 %
	東白川	11 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	4	41.67 %	100.00 %
	石 川	36 (1)	35 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (1)	3	28.57 %	100.00 %
	矢 吹	10 (1)	11 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	1	27.27 %	45.45 %
	白河西	64 (5)	66 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	66 (6)	3	100.00 %	100.00 %
	須賀川ぼたん 白河南	13 (0) 16 (0)	12 (0) 15 (0)	0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0)	12 (0) 15 (0)	3 3	50.00 % 12.50 %	91.67 % 0.00 %
県南分区分小計	237 (10)	237 (11)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	237 (11)	25	38.11 %	67.33 %	
相 双 分 区	原 野	23 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	2	25.00 %	100.00 %
	相 馬	29 (4)	30 (4)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	31 (4)	3	26.67 %	100.00 %
	浪 江	44 (2)	44 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (2)	2	29.55 %	100.00 %
	富 岡	40 (3)	41 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (5)	2	21.95 %	100.00 %
	原町中央 南相馬	42 (6) 24 (3)	42 (6) 24 (3)	0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0)	42 (6) 24 (3)	2 3	16.67 % 87.50 %	100.00 % 100.00 %
	相双分区分小計	202 (18)	205 (20)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	206 (20)	14	34.56 %	100.00 %
県 中 分 区	本 宮	37 (5)	36 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (8)	4	36.11 %	100.00 %
	三 春	23 (2)	24 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (2)	3	66.67 %	87.50 %
	常 葉	23 (0)	26 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (0)	2	52.00 %	100.00 %
	滝 根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2	100.00 %	100.00 %
	船 引	45 (3)	48 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	47 (3)	3	60.42 %	95.83 %
	小 野	20 (0)	19 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	19 (1)	3	21.05 %	47.37 %
県中分区分小計	150 (10)	155 (14)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	154 (14)	17	56.04 %	88.45 %	
2530地区合計	2,227 (160)	2,227 (170)	1 (0)	18 (1)	7 (0)	2,244 (171)	181	57.26 %	83.50 %	

※7/1現在会員数には7/1入会者9名・退会者1名を含んでいます。

6月会員数報告とMy ROTARY 登録率・生年月日登録率

分 区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)	前月末会員数 (内女性)	1日付け入会者数 (内女性)	2日～月末入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月末会員数 (内女性)	例会 回数	My ROTARY 登録率	生年月日 登録率
中央 分 区	郡 山	98 (0)	97 (0)	0 (0)	3 (0)	3 (0)	97 (0)	5	23.23 %	33.33 %
	郡山西	38 (0)	41 (0)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	40 (0)	4	74.36 %	12.82 %
	郡山東	34 (3)	33 (3)	0 (0)	1 (0)	3 (1)	31 (2)	3	87.10 %	61.29 %
	郡山南	90 (12)	89 (13)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	90 (13)	3	74.44 %	100.00 %
	郡山北	39 (1)	40 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	39 (0)	4	53.85 %	17.95 %
	郡山西北	42 (1)	42 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (0)	42 (1)	5	28.57 %	11.90 %
	郡山安積	51 (3)	54 (3)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	56 (0)	4	25.00 %	30.36 %
	郡山アーバン	30 (15)	29 (15)	0 (0)	1 (0)	1 (1)	29 (15)	3	72.41 %	34.48 %
郡山コスモス	15 (4)	16 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)	2	93.75 %	62.50 %	
福島グローバル	18 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	2	70.59 %	94.12 %	
中央分区分小計		455 (41)	458 38	0 (0)	11 (1)	12 (2)	457 (35)	35	60.33 %	45.88 %
県北 第 一 分 区	福 島	94 (5)	94 (7)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	95 (7)	4	100.00 %	100.00 %
	二本松	37 (2)	40 (5)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	39 (4)	5	61.54 %	97.44 %
	福島南	70 (6)	69 (6)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	65 (6)	5	73.85 %	100.00 %
	福島西	23 (2)	23 (1)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	24 (1)	3	83.33 %	100.00 %
	福島中央	50 (3)	52 (4)	0 (0)	0 (0)	5 (1)	47 (3)	5	100.00 %	100.00 %
	二本松あだたら	35 (5)	35 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (5)	5	100.00 %	100.00 %
福島21	42 (4)	42 (4)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	38 (0)	4	94.74 %	100.00 %	
県北第一分区分小計		351 (27)	355 32	0 (0)	3 (0)	15 (2)	343 (26)	31	87.64 %	99.63 %
会津 分 区	会津若松	51 (0)	51 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	5	37.25 %	94.12 %
	喜多方	42 (0)	44 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	43 (0)	4	93.02 %	100.00 %
	会津若松西	24 (0)	25 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	25 (1)	4	56.00 %	92.00 %
	猪苗代	26 (4)	26 (3)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	27 (4)	3	85.19 %	88.89 %
	会津坂下	32 (0)	31 (0)	3 (0)	0 (0)	1 (0)	33 (0)	4	65.71 %	22.86 %
	田 島	33 (0)	35 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	34 (0)	3	67.65 %	73.53 %
	会津若松南	16 (1)	15 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	14 (1)	3	33.33 %	100.00 %
	会津若松城南	24 (0)	26 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	24 (0)	4	45.83 %	100.00 %
	喜多方中央	32 (1)	31 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	30 (1)	5	80.00 %	96.67 %
会津若松中央	19 (8)	20 (6)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	19 (6)	4	89.47 %	100.00 %	
会津分区分小計		299 (14)	304 (12)	3 (0)	2 (1)	9 (0)	300 (13)	39	65.35 %	86.81 %
いわ き 分 区	いわき平	50 (0)	48 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	49 (0)	4	26.53 %	97.96 %
	いわき小名浜	70 (0)	73 (0)	0 (0)	2 (0)	4 (0)	71 (0)	3	18.31 %	98.59 %
	いわき勿来	39 (0)	40 (0)	0 (0)	1 (0)	4 (0)	36 (0)	5	35.14 %	100.00 %
	いわき内郷	25 (1)	25 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (3)	3	28.00 %	56.00 %
	いわき常磐	20 (0)	17 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	15 (0)	3	46.67 %	33.33 %
	いわき平東	38 (2)	39 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	38 (3)	4	92.11 %	86.84 %
	いわき四倉	11 (3)	11 (3)	0 (0)	0 (0)	9 (3)	2 (0)	0	27.27 %	100.00 %
	いわき平中央	29 (4)	32 (5)	0 (0)	0 (0)	4 (1)	28 (4)	4	25.00 %	92.86 %
いわき桜	15 (15)	13 (13)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	10 (13)	3	92.31 %	100.00 %	
いわき分区分小計		297 (25)	298 (27)	0 (0)	4 (0)	27 (4)	274 (23)	29	43.48 %	85.06 %
県北 第 二 分 区	飯 坂	41 (4)	42 (4)	0 (0)	0 (0)	4 (0)	38 (4)	5	100.00 %	100.00 %
	福島北	53 (1)	51 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	51 (1)	4	100.00 %	100.00 %
	保 原	28 (1)	29 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	28 (3)	3	57.14 %	100.00 %
	福島東	40 (3)	38 (3)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	36 (3)	4	83.33 %	100.00 %
	梁 川	17 (1)	16 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	17 (3)	4	70.59 %	100.00 %
	川 俣	36 (2)	35 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	33 (2)	2	67.65 %	100.00 %
	福島しんたつ	21 (3)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	15 (2)	3	60.00 %	100.00 %
	県北第二分区分小計		236 (15)	228 (17)	1 (1)	1 (0)	12 (0)	218 (18)	25	76.96 %
県南 分 区	白 河	42 (3)	41 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	40 (2)	4	27.50 %	15.00 %
	須賀川	45 (0)	45 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	43 (1)	4	16.28 %	86.05 %
	東白川	11 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	4	41.67 %	100.00 %
	石 川	36 (1)	35 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (1)	5	28.57 %	100.00 %
	矢 吹	10 (1)	11 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	3	27.27 %	45.45 %
	白河西	64 (5)	65 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	65 (6)	5	100.00 %	100.00 %
	須賀川ぼたん	13 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	5	50.00 %	91.67 %
	白河南	16 (0)	15 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (0)	4	12.50 %	0.00 %
県南分区分小計		237 (10)	236 (11)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	233 (11)	34	37.97 %	67.27 %
相 双 分 区	原 町	23 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	21 (0)	2	25.00 %	100.00 %
	相 馬	29 (4)	31 (4)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	29 (4)	3	25.81 %	100.00 %
	浪 江	44 (2)	44 (2)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	42 (2)	1	30.95 %	100.00 %
	富 岡	40 (3)	41 (5)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	38 (5)	2	23.68 %	100.00 %
	原町中央	42 (6)	42 (6)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	40 (6)	2	17.50 %	100.00 %
	南相馬	24 (3)	24 (3)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	22 (3)	4	86.36 %	100.00 %
相双分区分小計		202 (18)	206 (20)	0 (0)	0 (0)	14 (0)	192 (20)	14	34.88 %	100.00 %
県中 分 区	本 宮	37 (5)	36 (7)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	34 (7)	4	36.11 %	100.00 %
	三 春	23 (2)	24 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	23 (2)	4	69.57 %	91.30 %
	常 葉	23 (0)	26 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	25 (0)	3	52.00 %	100.00 %
	滝 根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2	100.00 %	100.00 %
	船 引	45 (3)	47 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	46 (3)	3	65.22 %	100.00 %
小 野	20 (0)	19 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	18 (1)	3	21.05 %	52.63 %	
県中分区分小計		150 (10)	154 (13)	0 (0)	0 (0)	6 (0)	148 (13)	19	57.33 %	90.66 %
2530地区合計		2,227 (160)	2,239 (170)	4 (1)	21 (2)	98 (8)	2,165 (159)	226	57.99 %	84.41 %

※My Rotary/Club growthより7/21に取得したデータに基づいています。

2021-22年度ロータリー賞 過去最多の36クラブ受賞

●受賞クラブ名、会長名

- | | | |
|------------------|--|---|
| 【中央分 区】 | 郡山RC (福島佳之会長)
郡山東RC (佐藤雄三会長)
郡山北RC (川口栄太郎会長)
郡山安積RC (根本良一会長)
郡山コスモスRC (平栗幹也会長) | 郡山西RC (金田岩光会長)
郡山南RC (伊藤力男会長)
郡山西北RC (佐久間俊男会長)
郡山アーバンRC (松川義行会長)
福島グローバルRC (大寺正晃会長) |
| 【県北第一分 区】 | 福島RC (坪井大雄会長)
福島南RC (一條浩孝会長)
福島中央RC (今野朗会長)
福島21RC (藤野圭史会長) | 二本松RC (鈴木安一会長)
福島西RC (高橋智弘会長)
二本松あだたらRC (阿部佳文会長) |
| 【会 津 分 区】 | 喜多方RC (庄司英喜会長)
会津若松城南RC (湯田一盛会長) | 会津若松南RC (皆川勝治会長) |
| 【いわき分 区】 | いわき小名浜RC (村田裕之会長) | いわき勿来RC (嵐繁雄会長) |
| 【県北第二分 区】 | 飯坂RC (村上裕司会長)
保原RC (白井貴光会長)
福島しんたつRC (菅野稔久会長) | 福島北RC (木村春夫会長)
福島東RC (荻野毅会長) |
| 【県 南 分 区】 | 須賀川RC (菊地一樹会長) | 白河西RC (鈴木孝幸会長) |
| 【相 双 分 区】 | 原町RC (佐藤清壽会長)
浪江RC (金澤文隆会長)
南相馬RC (岡田義則会長) | 相馬RC (立谷惣一会長)
富岡RC (遠藤寛和会長) |
| 【県 中 分 区】 | 三春RC (山口晋司会長) | 常葉RC (菅野善一会長) |

受賞クラブの会長様、会員の皆様、各分区のガバナー補佐様、誠におめでとうございます。
この一年間のお取組みに感謝いたします。ありがとうございました。

2021-22年度ガバナー 志賀 利彦

公共イメージIT委員会からのお願い

スマホのカメラでQRコードを読み取り「お気に入り」登録や「いいね」をお願いします。



紹介 HP 新聞掲載用デザイン
(福島民報、福島民友新聞)

公共イメージIT委員会
Facebook ページ

《今月の表紙紹介》



楽しく学べる潮目の海をテーマにした体験型水族館と小名浜東港地区と3号ふ頭を結ぶ連絡橋です。マリンプリッジは夕方にはライトを灯し、小名浜港の新しいランドマークとなっています。